はぐくみネットワーク

社会全体で子どもをはぐくむ運動 広報紙 No.7 平成21年２月号

編集：新潟県地域の学校支援・連携推進委員会　発行：新潟県教育委員会

社会全体で子どもをはぐくむ運動では、親や家族、地域の方々が協力し、地域ぐるみで子どもたちを支えはぐくむ活動が行われています。

今回は、地域の方々が中心となって、学校活動を支援したり、放課後の子どもの安心・安全な居場所づくりをする取組として、「学校支援地域本部事業」と「放課後子ども教室推進事業」を紹介します。

「はぐくみネットワーク」とは…

社会全体で子どもをはぐくむ運動が新潟県内に広がっていき、地域の一人ひとりの活動や心が結びついていくことをイメージしたものです。

平成20年度学校支援地域本部事業の取組

学校支援地域本部は、学校で行われる様々な活動を地域の方々のボランティア（学校支援ボランティア）で支援しようとする組織で、いわば地域の学校応援団といえます。

これまでも各学校では、地域のボランティアの協力を得ながら教育活動を行っていましたが、学校支援地域本部は、地域コーディネーターを設置する等、取組をより組織的にしたものです。

学校支援ボランティアの活動は、専門的な知識や技能を生かしながら子どもたちと一緒に活動するものもありますが、短時間でできるボランティアもたくさんあります。登下校中の子どもたちに「気をつけて！」と声をかけてくれるだけで、子どもと地域のつながりが生まれます。

習字・特に書初めについて、小学3年生以上6年生までの児童が、地域の達人から指導してもらいました。

講師の方の一言一言が子どもたちにとって励みになり、「また来てほしいな」という感想もたくさん聞かれました。

地域の方も、子どもたちとの会話を楽しみながら指導できたことをとても喜んでいました。

南魚沼市学校支援地域本部

6年生がリーダーになり、町内の名所旧跡、伝統文化、地域の人、産業を訪ね10㎞程を歩く遠足を実施しました。地域コーディネーターから主要な場所を教えてもらい、見学場所を組み合わせて20通りのコースができました。

地域ボランティアによる引率の支援や見学場所での説明、途中の安全確認等のお陰で無事に楽しく１日をすごすことができました。

出雲崎小中学校支援地域本部

地域での様々な取組

小学校では、算数指導の補助、国語や算数のプリント丸つけ、子どもたちの話し相手、学習全般の補助、習字の基本指導など、ボランティアの方に来ていただいています。子どもたちは、困ったときにすぐに質問をすることができるので、効果があがっています

中学校では、２年生の音楽の時間に、日本の音楽・和楽器「箏（こと）」の演奏を指導をしていただくため、地域の方に来ていただきました。

生徒は、「箏は覚えることがいっぱいあって大変で、最初は思っていたより難しかったけれど、ボランティアの人から分かりやすく教えてもらって、だんだんできるようになりました。また機会があったらやってみようと思いました」と楽しそうに話してくれました。

山北中学校区学校支援地域本部

特別活動（将棋クラブ）指導

子どもたちと一緒に冬囲い

昔のおもちゃづくり

コーディネーターが学校の要望に沿って声をかけ、各種のボランティア活動に多くの方が参加しました。「オラなんかとってもできねから勘弁してくんつぁい」と辞退される方が多く、「学校で教える（しゃべる）」ことに構えてしまいます。しかし、地域の方々と学校の先生がお互いに顔と名前を覚え、地域と学校の交流が深まりました。そして、地域の大人と子どもの交流も深まりました。

阿賀津川中学校区学校支援地域本部

「地域の子どもは、地域で育てる」という意識を高めるため、青空教室の活動を中心に、学校と家庭・地域がパイプを太くし、子どもの成長を喜び合う関係を築いています。

「子どもたちと清流荒川で遊びませんか」をキャッチフレーズに地域の方々に呼びかけ、青空教室ボランティアを募集しました。

荒川中学校区学校支援地域本部

まだまだたくさんあります。
自分にあった活動をさがしてみましょう。

- 図書館の運営（本の整理、貸し出し等）
- 部活指導の補助
- 花壇の整備
- 畑づくり支援
- 登下校の安全パトロール
- 伝統芸能の指導
- 昔の遊びの指導
- 学校行事の準備補助
- 水泳指導補助
- 校外学習の引率補助 などなど

平成20年度放課後子ども教室の取組

放課後や週末等の子どもたちの安全で安心な居場所づくりとして、「放課後子ども教室推進事業」が平成19年度から実施されています。地域の方々が参加し、子どもたちの学習活動やスポーツ・体験活動等を支援しています。

■糸魚川市「能生放課後子ども教室」

児童館を活用し、学習やスポーツ等、年間300日を越える活動を行っており、児童館・子どもたち・学校・地域を結ぶきっかけづくりとなっています。

■柏崎市「野田放課後子ども教室」

お正月の伝統行事「天神講」を毎年行っています。まず、一年間の無病息災と学業成就を祈ります。その後はみんなで正月遊びをして楽しく過ごします。

■三条市「井栗っ子クラブ」

運営主任（コーディネーター）とともに、多くの方々がボランティアとして協力し、子どもたちの活動を見守っています。

■魚沼市「こいで子ども教室」

NPO法人魚沼伝習館の協力を得て、ネイチャークラフトやアウトドアクッキングなど、子どもたちの創造性を養う活動を行っています。

■新発田市「二葉教室」

小学校の学校開放用スペースと体育館で、学習やスポーツ等の活動をします。他の学校施設とはシャッターで区切るなどの工夫をしています。

■阿賀町「ふるさと学習クラブ」

既存の「ふるさと学習館」の活動をベースに、子ども教室を始めました。平日は学習、休日は体験活動を行っています。

第１回放課後子ども教室推進表彰

長岡市「希望が丘あそびの城」が表彰されました!

第1回放課後子ども教室推進表彰の表彰式が、2月25日（水）に行われ、長岡市「希望が丘あそびの城」が、優良子ども教室として、文部科学省生涯学習政策局長から表彰されました。地域の多くの方々が、スタッフとして子ども教室に参画し、地域で子どもたちをはぐくんでいることが評価されたものです。

第1回放課後子ども教室指導者研修での
明石要一氏（千葉大学教授）の講義

放課後子ども教室を支援する取組

第2回放課後子ども教室指導者研修での
グループワーク

平成20年度 放課後子ども教室指導者研修

県内の放課後子ども教室の取組を支援するため、新潟県教育委員会、新潟県地域の学校支援・連携推進委員会では、放課後子ども教室指導者研修を実施しています。

放課後子ども教室を実施するヒント

○子ども教室のスタッフになってくれる人が見つからない

➡団塊の世代の方々で地域活動に興味を持っている方々がたくさんいます。

➡社会教育委員等を通じて、地域の人材について情報提供してもらいましょう。

○子ども教室の活動場所に学校を使用したい

➡放課後子ども教室は社会教育における取組です。通常の学校の活動に配慮し、活動場所を区切り、管理責任を明確にするなどの工夫が大切です。

○社会全体で子どもをはぐくむ運動のイラストは、子どもをはぐくむ活動の趣旨に賛同いただければ、どなたでも使用できます。ぜひ御活用ください。

○平成21年3月発行の事例集「はぐくみネットワーク」第４集には、ここに掲載した事例の詳しい情報がご覧になれます。詳細が掲載されています。市町村教育委員会、公民館等に配付されますし、図書館などでも見られます。

■お問い合わせは■

新潟県教育庁生涯学習推進課　〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地１

TEL 025-285-5511(内線3892) 025-280-5616(直通)　FAX 025-284-9396

E-mail : ngt500060@pref.niigata.lg.jp　URL http//www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/